

企業周辺の文化を訪ねる

—— しいなりい ——

埼玉県

上尾市



住宅と田園、豊かな自然が調和する、 バランスがとれ住みやすい街。

東京都から35km、埼玉県の南東部に位置する上尾市。江戸時代は中山道の宿場町、荒川舟運の要衝、市場町などとして発展しました。明治末期以降は、製糸工場を皮切りに、機械・金物・食品などの工場も操業、現在は地理的な条件の良さを生かして22万人以上の市民が暮らす住宅都市に。「笑顔きらめく“ほっと”なまちあげお」を将来都市像として定め、まちづくりを進めています。



取材・写真協力：上尾市広報広聴課、榎本牧場

① 上尾さくらまつり

「水と緑の調和」をテーマにした上尾丸山公園と上尾市文化センターで、桜の開花時期に開催。上尾市文化センターでは、日没～午後9時までぼんぼりが灯され、ライトアップのなか、夜桜が楽しめます。



② 馬蹄寺

昔は馬を飼う人々からも信仰された浄土宗の名刹・馬蹄寺。境内には樹齢200年以上、高さ約12.5m、県指定の記念物・天然記念物のツバキ科「モクコク」が枝を伸ばしています。



③ 榎本牧場

大切に育てられた乳牛の新鮮ミルクをたっぷり使ったジェラートやヨーグルトが味わえる牧場です。予約制で、乳しぼりなどの牧場体験やバーベキューも楽しめます。



④ 平方のどろいんぎょ

海の日前の日曜日に、平方上宿で開催される八枝神社の祭礼行事。白木造りの「いんぎょ神輿」で神酒所を回り、水をまいた土の上でもみ合うので、神輿も担ぎ手も泥まみれになります。



⑤ 上尾市イメージキャラクター アッピー

あげおの「ア」、上昇や向上を意味する「アップ」、幸せの「ハッピー」から名前が付いたアッピー。人々に「元気を送ること」が特技の人気者で、さまざまなアッピーグッズも人気です。